



平成24年2月7日

各位

上場会社名 株式会社 テクノ菱和
 代表者 代表取締役社長 阿部 捷司
 (コード番号 1965)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 飯田 亮輔
 (TEL 03-5978-2541)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,700	460	630	170	7.43
今回修正予想(B)	55,000	△580	△380	△650	△28.41
増減額(B-A)	△700	△1,040	△1,010	△820	
増減率(%)	△1.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	47,852	342	503	163	7.16

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,500	370	520	120	5.24
今回修正予想(B)	50,900	△670	△500	△700	△30.59
増減額(B-A)	△600	△1,040	△1,020	△820	
増減率(%)	△1.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	44,983	302	454	152	6.69

修正の理由

(1) 連結業績予想

受注確保に向けた積極的な営業活動を展開してまいりましたが、厳しい受注環境を受け、受注が伸び悩んだことにより、売上高は減少する見込みであります。利益につきましても、原価低減の徹底に努めましたものの、激しい価格競争が続いていることに加え、東日本大震災の影響による労務費単価の高騰等により不採算工事が増加したことから、営業利益、経常利益ともに前回予想を大きく下回る見込みとなったため、誠に遺憾ながら、前回発表時の業績予想を修正いたします。

また、当期純利益につきましても、上述の要因に加え平成23年12月2日に公布された「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)に基づく影響及び今期の業績予想を踏まえた繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額を計上したこと、並びに和解金を計上したことにより、前回予想を大幅に下回る見込みであります。

(2) 個別業績予想

個別業績予想につきましても連結業績予想と同様の理由により、業績を修正しております。

(注) 業績予想につきましては、現時点において合理的であると判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上